

三澤さんが働く 鳥取ロブスターツール株式会社とは



企業紹介

鳥取ロブスターツール株式会社は、国産で初めてモンキレンチの製造を成功させた株式会社ロブテックスの生産拠点で、1990年に大山町の高田工業団地の誘致企業第一号として設立しました。生産から物流、さらに商品の修理まで、自分達がつくった商品に責任をもて、モノづくり拠点を整備し、作業工具や油圧工具などの「エビ印」工具をメイド・イン・ジャパンにこだわって製造しています。

おすすめポイント①

セミナー受講や資格取得を全面支援

クレーンやフォークリフトの運転免許、一級・二級技能検定(機械加工・金属熱処理・鍛造)など、業務に必要な資格を取得する際は会社の支援が受けられます。金銭面だけでなく、各職場で事前に勉強会や実習を行うなど技術面もフォロー。将来的には「鳥取県高度熟練技能者(とっとりマイスター)」の認定が受けられるような経験と実績を伴った人材の育成を目指しています。

おすすめポイント②

社員たちの心身の健康を大切に

年間休日120日に加え、有給休暇取得を推奨しています(前年度平均取得日数12日)。プライベートの時間をしっかり確保し、リフレッシュをして、メリハリのある仕事ができるように制度と環境を整えています。また、社内に食堂を完備しており、あたたかく栄養バランスのとれた食事を提供しています。

鳥取ロブスターツール株式会社 プロフィール

- 住所 / 鳥取県西伯郡大山町高田1213-1
- 創業年 / 1990年12月6日
- 業種 / 金属製品製造業
- 求人職種 / 製造・物流・品質管理・生産技術
- 休日・休暇 / 年間休日120日
- 平均年齢 / 44歳
- HP / <https://www.lobtex.co.jp/>



公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構

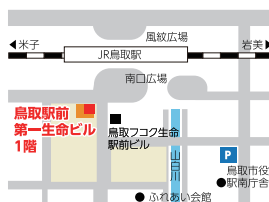
- 就職のご相談は... ☎0120-307-238 (平日8:30~17:15)
※鳥取県事務局につながります
- 移住のご相談は... ☎0120-841-558 (平日8:30~17:15)
※かける地域により、鳥取県事務局・東京駐在・大阪駐在のいずれかにつながります
※受付時間は、変更となる場合があります。WEBでご確認ください。

- [東京] 月~水・金・土日祝 ... 10:00~18:00
木 ... 10:00~20:30
- [大阪] 月~水 ... 8:30~17:15
木・金 ... 8:30~17:15
土・日・祝 ... 12:00~20:45

鳥取県事務局
〒680-0846 鳥取県鳥取市扇町115-1
鳥取駅前第一生命ビル1階
TEL.0857-24-4740 FAX.0857-24-4736

東京駐在
〒105-0004 東京都港区新橋1-11-7
とっとり・おかやま新橋館2階
TEL.0120-841-558

大阪駐在
〒530-0001 大阪市北区梅田1-1-3-2200
大阪駅前第3ビル22階(鳥取県関西本部内)
学生専用TEL.0120-892-450



Email: tottori@furusato-tori.org URL: <https://furusato.tori-info.co.jp>
【発行】公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構 【発行月】令和4年9月



※お車で越しの際は、鳥取市役所駅前庁舎駐車場をご利用下さい。

とっとりワカモノ
IJUターン 情報誌

Turn

単身編

#94

2022.09



鳥取へ移住したいあなたにエール!

人生一度きり!
迷ったら来てみてやあー!
絶対に気に入るけん!!!

広島県からのUターン

鳥取ロブスターツール株式会社

三澤 勇人さん

Misawa Hayato



IJUコンシェルジュ / 鳥取ロブスターツール株式会社

鳥取県高度熟練技能者(とっとりマイスター)(鍛造) 岩田 和彦さん



profile

単身編

広島県からUターン／入社6年目

鳥取ロプスターツール株式会社

三澤 勇人さん

Misawa Hayato

鳥取県米子市出身の三澤さん。市内の工業高校を卒業後、広島県尾道市の造船会社に就職。当時から、両親の面倒をみるためいつかは米子に帰ると決めており、25歳の時に管理職に上がるタイミングでUターンを決意。現在は米子市に暮らしながら、大山町の鳥取ロプスターツールに勤務し、主力製品であるモンキレンチの製造を担当しています。移住後に結婚し、現在2児の父親。

YouTube



「ここに相談しています！」 IJUコンシェルジュ



鳥取ロプスターツール株式会社
鳥取県高度熟練技能者(とっとりマイスター) (鍛造)

岩田 和彦さん

上司のバックアップで 仕事と家庭を充実！

鍛造(たんそう)の仕事は言葉で説明を受けても理解しきれない部分があるのですが、そんな時に絵や図を描いて、仕組みから丁寧に教えてもらいました。公私ともにアドバイスをくれる頼れる先輩で、安心して働くことができます。

仕事やプライベートの相談に乗ってもらっています！



story

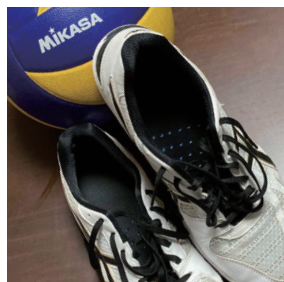


自分にしかできない “ものづくり”がしたい

高校時代から「自分にしかできない仕事をしたい」という思いがありました。一度は県外に出たい、都会より自然があるところがいいと、最初に就職したのが広島・尾道の造船会社です。鉄板を切り、溶接するという船づくりの一番はじめの工程を担当していました。船が出来る上がる工程は壮大で、感動的でした。Uターン後も、ものづくりに携わりたいという強い思いが生まれ、今の仕事に繋がっています。

仕事もプライベートも 楽しむ

転職してしばらくは技術力が伴わず悔しい思いもりましたが、経験を重ねる中で出来る仕事が増え、やりがいを感じるようになりました。プライベートでは高校時代の同級生に誘われて11年ぶりにバレーボールを再開。社会人チームに所属して、週1~2回、終業後に練習を楽しんでいます。家族の理解を得ながら、ようやく仕事もプライベートも楽しめるようになってきました。



interview

I 今の仕事

金属をたたいて成型する鍛造(たんそう)部門に所属しています。会社の主力製品モンキレンチの第一工程の担当で、約1200℃に加熱した棒材をエアハンマーで圧力を加えて形にしていこうという仕事です。素早く打たないと冷めて打てなくなりますし、型があるとはいえ細かい調整は打つ人の腕次第。自分が作ったものが製品の出来に直結する仕事なので、責任とやりがいも大きいです。

II あらためて感じた鳥取の魅力

自然が豊かで、遊びの幅が広いことです。海もスキー場も近い。登山やキャンプもすぐできる。馬にだって乗れる。何でもやろうと思えば、すぐにできるのが、鳥取の良さだと思います。子どもにもいろいろな自然体験をさせてあげることが出来ています。田舎ではありますが、買い物などをすれば神戸や広島にもすぐに行けるので、不便に感じることはありません。

III 移住前にやっておいて 良かったこと

移住前に転職活動をしたことです。働きながら求人情報を調べたり合同企業説明会に参加したりするのは大変でしたが、次の仕事が決まったので安心してUターンすることができました。採用が決まってから前職の退職を申し出たので、引継ぎや引越等々で入社を待ってもらう期間が出来てしまったのですが、今の会社はそうした状況も理解してくれたので感謝しています。納得できる転職活動ができました。

IV 今後の目標

ものづくりにおいて、生産性や不適合率、稼働率などの数値目標があるのですが、どうしたら生産性上がるのか、不適合率が下がるのかなど、ひとつひとつを根本から理解して動けるようになったらと思っています。また、最近が高卒で入社してきた後輩がハンマーを打ちはじめたので、分かりやすく教えてあげたいという思いも出てきました。若い世代に技術を伝えていくことも今後の目標です。



移住後の変化

鳥取県へ移住後の暮らしの変化を教えてください！



食費

DOWN ↓

住居費

UP ↑



趣味の時間

UP ↑



家族の時間

UP ↑

支出

STAY →



近所付き合い

UP ↑

